

「JENESYS2022」日中青年オンライン交流(幼児期における情操教育)の記録

1. オンライン交流概要

【目的】

本プログラムは、中国で関心が高まる「幼児期における情操教育」をテーマに、日中の幼児教育を学ぶ大学生及び幼児教育関係者が、互いの事例紹介やテーマ別のグループ交流及びセミナー受講を通じて同分野に関する相互理解を深めるとともに、日中両国の友好促進を図ることを目的としました（日中青年オンライン交流は、本プログラムを含めテーマ別に計3回開催する計画で、2022年度にはうち2回実施）。

【参加者】 大学生・幼児教育関係者 中国側24名、日本側8名

【日程】

日にち 訪問地	内容	参加者の質問・反応（参加者の人数実績）
1回目 2月24日 東京都	【セミナー】 ①趣旨説明 ②セミナー、質疑応答 テーマ：日本の保育・幼児教育と情操教育 講師：野澤 祥子 東京大学大学院教育学 研究科附属 発達保育実践政策学セ ンター 准教授 ③4グループに分かれてグループ交流（自 己紹介、アイスブレイク、グループテーマ決定）	セミナーでは、講師から、日本の保育・幼児教育の制度やカリキュラム、地域や世界における実践事例等についてお話しいただきました。参加者から「講師が事例として挙げた光の探究プロジェクトでは、保育者は幼児に対してどのようなフィードバックをしたのか。」「日本の幼児教育において男性保育士が担う役割や特色などはあるか。」等、様々な質問が挙がりました。 （参加者：大学生・幼児教育関係者 中国側22名、日本側8名）
2回目 2月28日 東京都	【テーマに関する交流】 ①日中の幼児教育現場における情操教育の事例紹介、質疑応答 日本側：金崎 友香 あさひの保育園 園長 中国側：劉 静 北京宋慶齡幼稚園 園長	幼児教育現場の事例紹介では、日本側は中国との保育・教育システムの違いや、「生きる力」を育む教育について多くの動画を用いて紹介し、中国側は宋慶齡幼稚園の施設や、保育理念、実際の取り組みについて紹介しました。グループ交流ではテーマに基づき、意見交換を行いました。参加者からは

	② 4 グループに分かれてグループ交流 【グループテーマ】 Gr. 1: 思いやりの心をどう育むか Gr. 2: 保育者と保護者の関係について Gr. 3: 幼児の感情軽視がもたらす問題について Gr. 4: 日本と中国の現場の課題や良さから考える情操教育につながる子どもの学びについて ③ 参加者による感想発表	「年少クラスを担当しているが、幼児にとって親から離れるのは大きな挑戦であり、ストレスを感じる。これをどのように乗り切るかがポイントだ。」 「教諭と保護者が良好な関係を築くことが非常に大切だ。そうすればその後の仕事をスムーズに進めることができる。そのためにはお互いの信頼感が重要。」「自己表現が苦手な児童や、発達障害を持つ児童に対しては、その児童をよく観察して、好きなことや興味のあることを見つけてから教諭に心を開いてもらうように接している。」などの話が出ていました。 （参加者：大学生・幼児教育関係者 中国側 23 名、日本側 8 名）
--	---	---

2. 記録写真

	
2023 年 2 月 24 日【セミナー】 セミナー後の質疑応答	2023 年 2 月 28 日【テーマに関する交流】 グループ交流終了後の記念撮影

3. 中国側参加者の感想（抜粋）

◆首都師範大学 講師

日本の幼児教育施設の現状と、日本政府が就学前教育を重視し改革を行っていることが理解できました。また、グループテーマのディスカッションを通じ、中日両国の文化の相違点を知ることができ、就学前教育の講師・研究者としてこの専門分野に関して得るものが多く、就学前教育のカリキュラムの設計について考えるきっかけにもなり、今後の研究に大変参考になりました。

◆首都師範大学 大学生

今回、グループで幼児の感情軽視と幼児教育施設を関連づけて交流しました。最大の収穫は、3歳児が自己中心にすべてのことを捉え、自分がやりたいように行動したり、自分の願望を表現するといった幼児によくみられる問題に対して、日中双方の教育方針は重視する点が違うことが分かったことです。幼児の分離不安の解決方法には、それぞれ自国の特色があり、日本の取組の中でいくつか参考になるものがありました。

特に年齢の異なる子どもと一緒に活動する混合保育については、中国の幼稚園でも実験的に取り入れて研究する価値があると思いました。

◆首都師範大学 大学生

1. グローバル化が進む中で、中日幼児教育改革の方向性は共通している点が多いと思います。例えば、幼児の社会的・情動的学習の重視や、遊び・生活の中での教育の重視等です。
2. 日本の幼児教育の政策・理論や実践の紹介を通じ、日本はすでに保育・教育の一本化を実現していることと、集団生活で幼児の資質の育成を重視し、「生きる力を育む教育」を実践していることが分かりました。
3. 日中双方の教育事情を熟知している研究者との交流を通じて、より深い視点から考えることができました。

4. 日本側参加者の感想（抜粋）

◆幼児教育関係者

たいへん実りの多い交流だと実感しています。まず、24日の野澤祥子先生の講座、及び28日の金崎先生の講座と劉静先生の講座を通して、日中双方の参加者に幼児教育における情操教育の意義と両国それぞれの情操教育の取り組みについて把握してもらうことができていると思います。その上で、グループに分かれて、それぞれのテーマについてディスカッションできたことによって交流を深められたことが何よりも大きな収穫でした。

◆幼児教育関係者

この度は貴重な場に参加させていただき、ありがとうございました。グループ内で自己紹介した際に「この仕事に携わっている理由」について幼稚園教諭をされている皆さんが、「お子さんの笑顔で元気になれる」「達成感がある」などとても誇りを持って携われている姿勢がとても素晴らしいと思いました。私自身も改めて胸を張って子ども達と関わろうと思います。

また、中国での幼稚園での取り組みについては日本と中国の幼児教育における理念の違いを知ることができ、大変勉強になりました。なかなか日本以外の国の保育理念などについて知る機会がなかったので、とても貴重な時間になりました。

◆大学生

中国と日本という違う国で、教育制度なども異なる中、教育において大切にしたいことは似ていたことが印象に残っています。現場でのお話をお聞きしながら共通点や相違点を見つけていくとい

う経験は今のコロナ禍ではなかなかできない経験だったので、コロナで人同士の交流が乏しくなっている時期に大学生になった私としてはとても新鮮でした。

5. 参加者の対外発信、報道記事等

 中國宋慶齡基金會 CHINA SOONG CHING LING FOUNDATION 中日青年“幼兒情感教育”主題交流活動成功舉辦 2月24日、28日、由該會與日中友好會館共同主辦的中日青年“幼兒情感教育”主題交流活動以線上方式在北京、東京舉行。約40位中日專家、幼教青年教師和在校相關專業大學生參加。此次活動由首都師範大學協辦，中國國際民間組織合作促進會承辦。 本次交流活動以幼兒情感教育為主題，通過專家講座、案例分享和分組討論，為中日青年搭建了相互學習與分享的平台，幫助其深入了解相關專業領域存在的痛點與問題，激發了進一步交流的熱情與動力。	 2023/03/14 10:28 中日青年“幼兒情感教育”主題交流活動成功舉辦-中國網 中國網 新浪新聞 English Français Deutsch 日本語 Русский язык E 您的位置: 首頁 > 要聞 新聞詳情 中日青年“幼兒情感教育”主題交流活動成功舉辦 發布時間 2023-03-06 10:45:38 2月24日、28日、由中國宋慶齡基金會與日中友好會館共同主辦的中日青年“幼兒情感教育”主題交流活動以線上方式在北京、東京舉行。約40位中日專家、幼教青年教師和在校相關專業大學生參加。此次活動由首都師範大學協辦，中國國際民間組織合作促進會承辦。 本次交流活動以幼兒情感教育為主題，通過專家講座、案例分享和分組討論，為中日青年搭建了相互學習與分享的平台，幫助其深入了解相關專業領域存在的痛點與問題，激發了進一步交流的熱情與動力。 在專題講座環節，來自東京大學研究生院教育學院附屬發展教育實踐政策學中心的副教授野澤祥子就“日本的保育、幼儿教育与情感教育”主题进行了分享。讲座从日本在幼儿教育方面的政策和趋势出发，介绍了具体的实践举措，强调了情感教育在更好地促进儿童的学习、成长和福祉方面的重要意义。 在主题交流环节，双方就“中日幼儿教育的情感教育事例”进行了交流。日本ASAHIHINO保育園园长金崎友吉和北京宋庆龄幼儿园园长刘静分别介绍了各自幼儿园在情感教育方面的生动事例。 在小组讨论环节，四个小组分别围绕“应在幼儿时期培养的生活习惯”“如何培养关怀他人的心灵”“叛逆不是孩子的情”“幼儿的情感忽视问题”等主题进行了深度交流与讨论，从宏观和微观层面剖析了中日幼儿教育教育的思路与模式，从理论和实践角度分析了幼儿教育策略和做法。中日青年纷纷表示，通过此次交流与互动，对于双方在幼儿教育领域的理念与实践有了更加全面深入的了解，今后将互相学习、不断探索，持续推进幼儿教育向更高水平发展。 中国宋庆龄基金会国际合作交流部副部长靳文、中国国际民间组织合作促进会名誉理事长黄浩明、首都师范大学学前教育学院党委副书记王磊及日中友好会馆相关人员参加活动。日本外务省、日本驻华使馆官员线上观摩了活动。 背景介绍: 今年是《中日和平友好条约》缔结45周年，中国宋庆龄基金会与日中友好会馆计划举办三场中日青年系列交流活动，本次为首场活动。
2023 年 3 月 3 日（中国宋慶齡基金會） 今回の交流は、中日の青年が相互理解のプラットフォームを築くため、専門分野における課題への深い理解と一歩踏み込んだ交流への意欲を高めた。	2023 年 3 月 6 日（浪潮新聞） セミナー講師は、情操教育は幼児の学びを促し、成長と福祉において重要な意義があると強調した。グループ交流では、マクロとミクロの視点から、中日の情操教育の考え方やモデルを解析し、理論と実践の両面から話し合った。

 教育快讯 > 综合资讯 请输入关键词搜索 中日青年“幼儿情感教育”主题交流活动成功举办 日期:2023-3-6 15:30 阅读:100+ 2月24日、28日,由中国宋庆龄基金会与日中友好会馆共同主办的中日青年“幼儿情感教育”主题交流活动以线上方式在北京、东京举行,约40位中日专家、幼教青年教师和在校相关专业大学生参加。此次活动由首都师范大学协办,中国国际民间组织合作促进会承办。 在专题讲座环节,来自东京大学研究生院教育学院研究科附属发展保育实践政策学中心的副教授野泽祥子就“日本的保育、幼儿教育与情感教育”主题进行了分享。讲座从日本在幼儿教育方面的政策和趋势出发,介绍了具体的实践举措,强调了情感教育在更好地促进儿童的学习、成长和福祉方面的重要意义。   分组讨论 中国宋庆龄基金会国际合作交流部副部长房新文、中国国际民间组织合作促进会名誉理事长黄浩明、首都师范大学学前教育学院党委副书记王磊及日中友好会馆相关人员参加活动。日本外务省、日本驻华使馆派员线上观摩了活动。	 清华大学 新闻 校园资讯 人才培养 科学研究 《首都》 校园时讯 焦点关注 综合新闻 视频新闻 专题报道 学前教育学院师生参与中日青年“幼儿情感教育”主题交流活动 发布日期: 2023-03-14 / 来源: 学前教育学院 / 作者: 杨晨曦 / 编辑/审核: 陈毓文 / 责任编辑: 陈毓文 / 浏览次数: 75 近日, 由中国宋庆龄基金会与日中友好会馆共同主办, 首都师范大学协办, 中国国际民间组织合作促进会承办的中日青年“幼儿情感教育”主题交流活动以线上方式在北京、东京举行, 学前教育学院4位青年教师与12名学生参与此次活动。 在本次主题交流活动中, 学前教育学院16名师生认真聆听分享, 积极参与讨论, 结合专业知识各抒己见, 充分展现出首都师大青年学子的风采, 获得了与会人员的一致好评。 中国宋庆龄基金会国际合作交流部副部长房新文、中国国际民间组织合作促进会名誉理事长黄浩明、中国宋庆龄基金会国际合作交流部(港澳台事务部)业务协调处处长王珈璐、首都师范大学学前教育学院党委副书记王磊、北京宋庆龄幼儿园园长刘静、首都师范大学国际文化学院留学生招生办公室主任康阳及日中友好会馆相关人员参加活动。日本外务省、日本驻华使馆派员线上观摩了活动。 
2023 年 3 月 6 日 (21 世紀教育網) 日中の若者からは「今回の交流を通して、両国の幼児教育分野の理念と取組みについて、深く理解できた。今後も学び合い、情操教育を発展させたい」との声があった。	2023 年 3 月 14 日 (首都師範大学) 今回の交流中、就学前教育学院の講師・学生 16 名がディスカッションに参加し、専門知識に自身の見解を添えて発言し、首都師範大の若者らしきを発揮し、参加者の好評を得た。

実施団体名：(公財) 日中友好会館